

# 紀宝の 珍百景

見つけた！  
その76

水色のまばらな帯模様の羽を持つ

## ミカドアゲハ

(チョウ目アゲハチョウ科)



01



02



03

01・02. 水色のまばらな帯模様の羽を持つミカドアゲハ。(写真提供：山口和洋さん)  
03. 烏止野神社内にあるオガタマノキ。

今回の珍百景は、「ミカドアゲハも 舞い遊ぶ」と鶺鴒ばやしの歌詞の一節にもなっている、水色のまばらな帯模様の羽を持つミカドアゲハというチョウをご紹介します。

ミカドアゲハは南方系のチョウで、日本では、紀伊半島南東部や中国地方の一部と四国、九州で見られますが、生息地が限られているチョウです。アゲハチョウ科のなかでも飛翔力が高く、樹木や花のまわりをめぐるしく飛び回っていることが多いのが特徴です。

また、羽の裏にある紋の色が地域によって異なり、この地域では赤いものやオレンジのものが多い傾向があります。

町内では、神内地区や井田地区などで見られますが、特に多いのが鶺鴒地区の烏止野神社です。ミカドアゲハは5月初旬に発生し、境内のオガタマノキの葉を食べるため、その周辺を活発に飛び回っています。そのため、烏止野神社を取り囲む社叢林（しやうそうりん）と併せて、天然記念物として保護されています。

## つやみらい

### 未来の広報マン・広報ワーマン!?

今回の特集は、広報業務のインターンシップで来てくれた、紀南高等学校の2人を取り上げました。

インターンシップに来てくれた2人は、広報紙の取材や編集、記事の校正作業などを体験し、最初は緊張した様子でしたが、2日間の広報業務を終えると立派な広報マン・広報ワーマンになってくれました。

広報担当としても、2人に業務を教える過程で、改めて基本に立ち返ることができ、また、新たな視点や柔軟な発想を取り入れる機会にもなりました。

最後になりますが、取材に協力していただいたみなさん、快く取材を受けていただき、本当にありがとうございました。

(実は自分も緊張していた 田中 健太郎)

### 分別マスターに俺はなる!

広報さほうの担当になり、約1か月半が経ちました。いろんな人に「仕事は慣れた?」とよく聞かれたのですが、慣れたきたのかどうかは、僕自身よくわからない状態です。



広報担当 田中 健太郎

話は変わりますが、新人職員研修の一環で、リサイクルセンターを訪問し、そこで、「ゴミの分別を体験してきました。実際に分別をしていると、可燃ゴミと資源ゴミが入っていたりして、ペットボトルと缶・ビンと一緒に入っていたりして、「これを分別するだけで、リサイクルセンターの方の負担を減らせるな」と感じました。改めて、僕もゴミの分別について心がけるよききっかけになりました。なお、ゴミの分別については、各世帯に配布しているごみ収集カレンダーやごみ分別アプリなどで確認する事ができます。みなさんも僕と一緒に、ゴミの分別マスターを目指しませんか?

(ごみ分別初心者 曾越 大成)